

令和6年度 第1学年 家庭科(評価基準)

章・単元	学習活動	学習活動における評価規準			評価資料
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
A 家族・家庭生活 1 自分の成長と家族・家庭生活 【食】 1 食事の役割と食習慣 2 中学生に必要な栄養を満たす食事 3 日常食の調理 4 中学生に必要な栄養を満たす食事 5 さまざまな食品とその選択 6 日常食の調理 7 地域の食文化 8 献立づくり 9 持続可能な食生活	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンス ・今の自分とこれまで 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の成長と家族や家庭生活との関わりが分かり、家族・家庭の基本的な機能について理解しているとともに、家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。 			<ul style="list-style-type: none"> ○発言内容 ○発表
	<ul style="list-style-type: none"> ・食事の役割を理解する ・健康によい食習慣を知る ・おいしさと調理（切る） ・5大栄養素と水の働きを覚える ・中学生に必要な栄養を知る ・6つの食品群に分類する ・調理の基礎技能を身に付ける ・肉の調理 ・野菜の調理 ・魚の調理 ・地域の食文化を知る ・献立を考える ・よりよい食生活を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の中で食事が果たす役割について理解している。 ・中学生に必要な栄養の特徴が分かり、健康に良い食習慣について理解している。 ・栄養素の種類と働きが分かり、食品の栄養的な特質について理解している。 ・中学生の1日に必要な食品の種類と概量が分かる。 ・栄養素の種類と働き、食品の栄養的な特質について理解している。 ・用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに、適切にできる。 ・材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 ・地域の食文化について理解しているとともに、地域の食材を用いた和食の調理が適切にできる。 ・中学生の一日に必要な食品の種類と概量が分かり、1日分の献立作成の方法について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の食習慣及び中学生の1日分の献立について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・日常の1食分の調理における食品の選択や調理の仕方、調理計画について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい生活の実現に向けて、食事の役割と中学生の栄養の特徴及び中学生に必要な栄養を満たす食事について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、日常食の調理と地域の食文化について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○取り組み状況 ○ノート ○ワークシート ○学習カード ○作品 ○定期考査 ○レポート

<p>生活の課題と実践</p> <p>B【衣】C【住】 衣生活・消費生活 とつながる課題 と実践</p>	<p>・製作実習 (タブレット収納ケース 製作)</p>	<p>・製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。</p>	<p>・タブレット収納ケース製作をとおして問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を身に付けている。</p>	<p>・衣生活・消費生活との関わりを考え、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとしている。</p>
---	--------------------------------------	---	---	--